

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	虐待防止の徹底 虐待疑義での調査後、今一度自分たちの介護や対応など振り返り、見直す必要性	しない・させない・見逃さないという社内スローガンに「注意しあう」を加え見直していく	ミーティング時の振り返りや意見交換を初めお互い注意し合える環境を作っていく。	6ヶ月
2	24・25	本人中心のプランを心がけているが入居期間が長かったり、本人との意思疎通が出来ない方とのプランに関して本人の意向が汲み取れているか…	本人の態度や表情などから想いを汲み取り、家族様などの意向とすり合わせていく	意思疎通の困難な方との関わりを多くもち本人の立場に立ったプランにしていく	6ヶ月
3	34	ホーム全体で高齢化・重度化している ホームにて急変があった時点で気付けなかった事例があり、寝てると思っていたら心肺停止していた	急変時の対応だけでなく平常時の状態把握なども出来る	検死の結果は左臍胸で事件性は無かったものの気付くのに時間がかかった為、この事例を糧に研修や勉強会を行いスタッフ全員に周知していく 救急マニュアルの活用	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。